

【留意事項】

- (1) 運用容量値は、電圧や系統安定度などの制約により、変わる場合があります。備考欄をご参照願います。
 - ※1 1回線送電線(1バンク運用)のため1回線(1バンク)設備容量を記載
 - ※2 3回線送電線(3バンク運用)のため1回線(1バンク)故障時を考慮し2回線(2バンク)分の容量を記載
 - ※3 4回線送電線(4バンク運用)のため1回線(1バンク)故障時を考慮し3回線(3バンク)分の容量を記載
 - ※4 5回線送電線(5バンク運用)のため1回線(1バンク)故障時を考慮し4回線(4バンク)分の容量を記載
 - ※5 1回線(1バンク)故障時の電源抑制や系統切替を前提に時間を限定して使用できる設計上の熱容量を考慮
 - ※6 ループ系統構成(電源線を含む)を考慮
- (2) 空容量は目安であり、系統接続の前に接続検討をお申込みいただき、その検討の中で接続点に応じた空容量を精査した上で、必要な対策を回答いたします。
- (3) 原則として熱容量に基づく空容量を記載しております。その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (4) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可否が変更となる場合があります。適用不可の場合の理由は以下のとおりです。
 - #1 基幹系ループ系統のため
 - #2 1回線送電線のため
 - #3 1バンク変電所(分割運用等含む)のため
 - #4 配電用変電所のため(高圧電源の系統連系の場合、N-1電制は対象外となります。)
 - #5 安定度制約のため(制約が確認できているもの)
 - #6 送電線を併用していないため
- (5) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量(上位系等考慮なし)の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討を行い必要な対策を回答します。その結果、適用可能量が変更となる場合があります。なお、高圧系統に接続される電源の場合、N-1電制は対象外となります。
- (6) 発電設備等が連系する変圧器によっては、別途バンク逆潮流対策が必要になる可能性があります。
- (7) 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、空容量の範囲内であっても、増強工事費の一部を負担いただくことがあります。なお、連系先設備が今後増強予定の場合、または、電源接続案件募集プロセスが現在進行中のエリアや、フェンス管理している送電線については、運用容量、または空容量、またはN-1電制適用可否・N-1電制適用可能量について別途検討が必要等の理由により、備考欄に「●」を記載しております。
- (8) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開していません。
- (9) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量、N-1電制可否、N-1電制可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。
- (10) 本情報は10月中旬の情報に電力広域的運営推進機関から示された「想定潮流の合理化」を反映したものです。
- (11) 空容量は主に送電線容量に基づき算定しており、変電所構内機器の制約などは考慮していません。このため、連系にあたり変電所構内機器の取替が必要となる場合があります。
- (12) 会社間連系線または他エリアとの接しよう送電線であり電源の接続に関して別途協議が必要な設備については、備考欄に「◆」を記載しております。
- (13) 進行中の電源接続案件募集プロセスの状況によって、空き容量を見直す場合があります。
- (14) 離島については、系統規模が小さいことから、系統連系に係る申込みは個別に検討、協議させていただきます。

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量制約要因	空容量 (MW)		N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 (MW)	備考
							当該設備	上位系等考慮			
711A	荒坂線	66	2	218	109	熱容量	67.8	0.0	可	109	
711B	村上線	66	2	106	64	熱容量	0.0	0.0	可	42	
711C	神林線	66	2	116	76	熱容量	58.0	0.0	可	40	
711D	711D線	66	1	-	-	熱容量	43.0	0.0	-	-	※1 ◇
711E	711E線	66	1	-	-	熱容量	49.0	0.0	-	-	※1 ◇
711F	711F線	66	2	-	-	熱容量	0.0	0.0	-	-	◇
711G	711G線	66	1	-	-	熱容量	22.3	0.0	-	-	※1 ◇
711H	勝木線	33	1	15	15	熱容量	15.0	0.0	不可 #2	-	※1
711J	山海線	33	1	15	15	熱容量	15.0	0.0	不可 #2	-	※1
711K	荒芝線	66	2	106	69	熱容量	31.7	0.0	可	37	
711M	黒川北支線	66	2	98	64	熱容量	49.0	0.0	可	34	
711N	711N線	66	1	58	58	熱容量	20.6	0.0	不可 #2	-	※1
711P	711P線	66	1	-	-	熱容量	51.0	0.0	-	-	※1 ◇
711Q	中条支線	66	2	60	43	熱容量	30.0	0.0	可	17	
711R	築地線	66	2	116	76	熱容量	58.0	0.0	可	40	
712A	関川小国線	66	2	58	58	熱容量	16.3	0.0	可	0	
712B	鷹の巣支線	66	2	-	-	熱容量	0.0	0.0	-	-	◇
721A	721A線	66	1	-	-	熱容量	11.0	11.0	-	-	※1 ◇
722A	722A線	66	2	-	-	熱容量	29.0	29.0	-	-	◇
722B	722B線	66	2	-	-	熱容量	28.0	28.0	-	-	◇
723A	723A線	66	1	-	-	熱容量	29.2	29.2	-	-	※1 ◇
724A	724A線	66	1	-	-	熱容量	29.1	29.1	-	-	※1 ◇
725A	725A線	66	2	-	-	熱容量	25.0	25.0	-	-	◇
725B	725B線	66	2	-	-	熱容量	47.0	47.0	-	-	◇
726A	726A線	66	1	-	-	熱容量	24.0	24.0	-	-	※1 ◇
727A	727A線	66	1	-	-	熱容量	24.0	0.0	-	-	※1 ◇
727B	727B線	66	1	-	-	熱容量	28.0	28.0	-	-	※1 ◇
727C	727C線	66	1	-	-	熱容量	41.0	0.0	-	-	※1 ◇
728A	亀塚浜連絡線	66	1	34	34	熱容量	34.0	34.0	不可 #2	-	※1
731A	北新発田線	66	2	48	47	熱容量	47.0	47.0	可	1	
731B	中条線	66	1	39	39	熱容量	17.9	17.9	不可 #2	-	※1
731C	731C線	66	1	-	-	熱容量	58.0	17.9	-	-	※1 ◇
731D	731D線	66	1	-	-	熱容量	32.0	17.9	-	-	※1 ◇
731E	731E線	66	2	-	-	熱容量	58.0	17.9	-	-	◇
731F	胎内川線	66	1	-	-	熱容量	36.8	17.9	-	-	※1 ◇
732A	聖籠線	66	2	208	130	熱容量	19.6	19.6	可	78	
732B	東港A、B支線	66	2	130	65	熱容量	89.0	19.6	可	65	
732C	太郎代線	66	2	178	120	熱容量	0.0	0.0	可	58	●
732D	732D線	66	1	-	-	熱容量	51.0	0.0	-	-	※1 ◇
732E	732E線	66	1	-	-	熱容量	58.0	0.0	-	-	※1 ◇
732F	732F線	66	1	-	-	熱容量	1.0	0.0	-	-	※1 ◇
732G	732G線	66	1	-	-	熱容量	0.0	0.0	-	-	※1 ◇ ●
732H	732H線	66	1	-	-	熱容量	0.0	0.0	-	-	※1 ◇ ●
732I	732I線	66	1	-	-	熱容量	0.0	0.0	-	-	※1 ◇ ●
733A	新発田線	66	2	84	84	熱容量	66.0	66.0	可	0	
733B	松浦線	66	2	86	43	熱容量	53.0	52.5	可	43	
733C	733C線	66	2	-	-	熱容量	29.0	29.0	-	-	◇
733D	733D線	66	1	-	-	熱容量	32.0	32.0	-	-	※1 ◇
733E	733E線	66	2	-	-	熱容量	30.0	30.0	-	-	◇
733F	加治川線	66	2	86	43	熱容量	39.3	38.9	可	43	
733G	飯豊川第二線	66	2	86	86	熱容量	38.5	38.1	不可 #6	-	
733H	飯豊川第一線	66	2	86	43	熱容量	44.8	38.9	可	43	
741A	松浜線	66	2	58	58	熱容量	58.0	58.0	可	0	
741B	741B線	66	2	-	-	熱容量	28.0	28.0	-	-	◇
741C	741C線	66	2	-	-	熱容量	58.0	58.0	-	-	◇
741D	741D線	66	1	-	-	熱容量	32.3	32.3	-	-	※1 ◇
742A	葛塚線	66	2	122	79	熱容量	3.8	3.8	可	43	
742B	木崎線	66	2	90	90	熱容量	45.0	3.8	不可 #6	-	
742C	葛原線	66	2	116	76	熱容量	20.3	3.8	可	40	
742D	742D線	66	2	-	-	熱容量	49.0	3.8	-	-	◇
742E	742E線	66	1	-	-	熱容量	40.0	3.8	-	-	※1 ◇
742F	新崎線	66	2	80	40	熱容量	28.9	3.8	可	40	
742G	742G線	66	1	-	-	熱容量	58.0	3.8	-	-	※1 ◇
742H	新崎南支線	66	2	42	42	熱容量	21.0	3.8	可	0	
742J	742J線	66	1	49	49	熱容量	37.9	3.8	不可 #2	-	※1
742K	742K線	66	1	-	-	熱容量	33.5	3.8	-	-	※1 ◇
742M	742M線	66	1	-	-	熱容量	32.0	3.8	-	-	※1 ◇

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量制約要因	空容量 (MW)		N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 (MW)	備考
							当該設備	上位系等考慮			
751A	三川線	66	2	86	43	熱容量	8.2	0.0	可	43	
751B	津川線	66	2	86	43	熱容量	7.5	0.0	可	43	
751C	実川線	66	1	11	11	熱容量	5.2	0.0	不可 #2	-	※1
751D	751D線	66	1	-	-	熱容量	32.0	0.0	-	-	※1 ◇
751E	751E線	66	1	-	-	熱容量	24.4	0.0	-	-	※1 ◇
751F	安田線	66	2	86	43	熱容量	36.8	0.0	可	43	
751G	751G線	66	1	-	-	熱容量	43.9	0.0	-	-	※1 ◇
751H	751H線	66	1	-	-	熱容量	34.0	0.0	-	-	※1 ◇
761A	新津小須戸線	66	2	90	88	熱容量	88.0	88.0	可	2	
761B	761B線	66	1	-	-	熱容量	32.2	32.2	-	-	※1 ◇
761C	761C線	66	2	-	-	熱容量	28.0	28.0	-	-	◇
761D	761D線	66	1	58	58	熱容量	58.0	58.0	不可 #2	-	※1
761E	761E線	66	1	-	-	熱容量	58.0	58.0	-	-	※1 ◇
761F	小須戸線	66	2	86	43	熱容量	51.0	51.0	可	43	
761G	761G線	66	2	-	-	熱容量	0.0	0.0	-	-	◇ ●
762A	五新線	66	2	80	79	熱容量	79.0	79.0	可	1	
762B	加五線	66	2	68	68	熱容量	26.0	26.0	不可 #6	-	
762C	762C線	66	2	-	-	熱容量	45.0	26.0	-	-	◇
762D	木越線	66	2	86	43	熱容量	51.0	51.0	可	43	
762E	早出線	11	1	3	3	熱容量	3.0	0.4	不可 #2	-	※1
762F	上杉線	11	1	-	-	熱容量	3.5	0.4	-	-	※1 ◇
763A	東新津線	66	2	68	68	熱容量	68.0	68.0	可	0	
764A	亀田線	66	2	90	65	熱容量	65.0	65.0	可	25	
764D	栗ノ木線	66	2	40	40	熱容量	40.0	40.0	可	0	
764E	764E線	66	1	-	-	熱容量	55.1	40.0	-	-	※1 ◇
764F	川根線	66	2	74	74	熱容量	40.0	40.0	可	0	
764G	764G線	66	2	-	-	熱容量	16.0	16.0	-	-	◇
764H	764H線	66	2	-	-	熱容量	0.0	0.0	-	-	◇ ●
771A	藤見線	66	2	116	65	熱容量	58.0	58.0	可	51	
771B	771B線	66	1	-	-	熱容量	29.4	29.4	-	-	※1 ◇
772A	山の下東線	66	2	80	45	熱容量	40.0	40.0	可	35	
772B	772B線	66	1	-	-	熱容量	27.0	27.0	-	-	※1 ◇
772C	772C線	66	1	-	-	熱容量	54.0	40.0	-	-	※1 ◇
773A	山の下西線	66	2	94	52	熱容量	38.6	38.6	可	42	
773B	773B線	66	1	-	-	熱容量	59.0	38.6	-	-	※1 ◇
774A	山木戸線	66	2	150	100	熱容量	75.0	75.0	可	50	
774B	774B線	66	1	-	-	熱容量	58.6	58.6	-	-	※1 ◇
774C	774C線	66	1	-	-	熱容量	58.6	58.6	-	-	※1 ◇
774D	774D線	66	1	-	-	熱容量	58.0	58.0	-	-	※1 ◇
775A	775A線	66	1	-	-	熱容量	15.0	15.0	-	-	※1 ◇
776A	776A線	66	1	-	-	熱容量	46.3	46.3	-	-	※1 ◇
777A	石山線	66	2	40	40	熱容量	40.0	40.0	可	0	
777B	大形支線	66	2	116	76	熱容量	58.0	40.0	可	40	
778A	中沼線	66	2	52	52	熱容量	54.0	54.0	可	0	
781A	浜本町線	66	2	96	95	熱容量	95.0	95.0	可	1	
781B	白山本町線	66	2	90	87	熱容量	95.0	95.0	可	3	
781C	781C線	66	1	-	-	熱容量	28.0	28.0	-	-	※1 ◇
782A	782A線	66	2	-	-	熱容量	29.0	29.0	-	-	◇
783A	浜万代線	66	2	122	122	熱容量	110.0	110.0	可	0	
783B	沼垂万代線	66	2	52	52	熱容量	52.0	52.0	可	0	
783C	783C線	66	1	-	-	熱容量	16.6	16.6	-	-	※1 ◇
791A	幸町A、B線	66	2	52	52	熱容量	52.0	52.0	可	0	
791B	笹口A、B線	66	2	36	36	熱容量	36.0	36.0	可	0	
791C	791C線	66	2	-	-	熱容量	41.0	41.0	-	-	◇
791D	791D線	66	2	-	-	熱容量	0.0	0.0	-	-	◇ ●
792A	紫竹線	66	2	76	75	熱容量	75.0	75.0	可	1	
792B	鳥屋野線	66	2	74	73	熱容量	73.0	73.0	可	1	
793A	793A線	66	2	-	-	熱容量	8.0	8.0	-	-	◇
794A	女池線	66	2	72	72	熱容量	72.0	72.0	可	0	
794B	794B線	66	2	-	-	熱容量	17.0	17.0	-	-	◇
794C	794C線	66	2	-	-	熱容量	15.0	15.0	-	-	◇
795A	白山線	66	2	72	72	熱容量	73.0	73.0	不可 #6	-	
796A	黒崎線	66	2	58	58	熱容量	18.8	18.8	可	0	
796B	796B線	66	1	-	-	熱容量	32.0	18.8	-	-	※1 ◇
796C	大野線	66	2	116	76	熱容量	58.0	18.8	可	40	
796D	796D線	66	1	-	-	熱容量	46.0	18.8	-	-	※1 ◇
796E	内野線	66	2	98	55	熱容量	20.8	18.8	可	43	
796F	796F線	66	2	-	-	熱容量	28.0	18.8	-	-	◇
796G	796G線	66	1	-	-	熱容量	29.0	18.8	-	-	※1 ◇
796H	796H線	66	1	-	-	熱容量	25.0	18.8	-	-	※1 ◇
796I	7H6I線	66	1	-	-	熱容量	0.0	0.0	-	-	※1 ◇ ●
797A	関屋線	66	2	50	50	熱容量	51.0	51.0	可	0	
797B	亀貝支線	66	2	52	52	熱容量	51.0	51.0	可	0	
797C	親松線	66	1	-	-	熱容量	22.0	22.0	-	-	※1 ◇
7A1A	升馮線	66	2	150	85	熱容量	75.0	75.0	可	65	
7A1B	巻支線	66	2	116	65	熱容量	58.0	58.0	可	51	
7A1C	岩室線	66	2	58	58	熱容量	58.0	58.0	可	0	
7A1D	7A1D線	66	1	-	-	熱容量	58.0	58.0	-	-	※1 ◇
7A1E	西川支線	66	2	102	67	熱容量	51.0	51.0	可	35	
7A2A	白根線	66	2	116	116	熱容量	58.0	58.0	不可 #6	-	
7A2B	7A2B線	66	1	-	-	熱容量	29.0	29.0	-	-	※1 ◇
7A2C	7A2C線	66	1	-	-	熱容量	51.5	51.5	-	-	※1 ◇
7A3A	燕線	66	2	174	87	熱容量	89.0	89.0	可	87	
7A3B	吉田支線	66	2	90	59	熱容量	45.0	45.0	可	31	
7A3C	7A3C線	66	1	-	-	熱容量	28.0	28.0	-	-	※1 ◇
7A4A	地藏堂線	66	2	116	65	熱容量	58.0	58.0	可	51	
7A4B	7A4B線	66	1	-	-	熱容量	58.0	58.0	-	-	※1 ◇
7A4C	小関支線	66	2	82	65	熱容量	58.0	58.0	可	17	
7A4D	桐島線	66	2	58	43	熱容量	58.0	58.0	可	15	
7A4E	7A4E線	66	2	-	-	熱容量	19.0	19.0	-	-	◇
7A4F	7A4F線	66	1	-	-	熱容量	51.0	51.0	-	-	※1 ◇
7B1A	加三線	66	2	158	79	熱容量	79.0	79.0	可	79	
7B1B	7B1B線	66	1	-	-	熱容量	26.0	26.0	-	-	※1 ◇
7B1C	東三条B支線	66	1	87	87	熱容量	89.0	79.0	不可 #2	-	※1
7B1D	保内支線	66	2	62	62	熱容量	61.0	61.0	不可 #6	-	
7B1E	加茂郷支線	66	2	110	72	熱容量	55.0	55.0	可	38	

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 (MW)	備考
							当該設備	上位系等考慮			
7B1F	7B1F線	66	1	-	-	熱容量	0.0	0.0	-	-	※1 ◇ ●
7B2A	向燕線	66	2	174	87	熱容量	89.0	80.0	可	87	
7B2B	東三条A支線	66	1	89	89	熱容量	89.0	80.0	不可 #2	-	※1
7B2C	北三条支線	66	2	46	46	熱容量	46.0	46.0	不可 #6	-	
7B2D	燕東線	66	2	98	64	熱容量	49.0	49.0	可	34	
7B2E	7B2E線	66	1	-	-	熱容量	25.2	25.2	-	-	※1 ◇
7B2F	7B2F線	66	1	-	-	熱容量	20.2	20.2	-	-	※1 ◇
7B2G	燕西線	66	1	85	85	熱容量	85.0	80.0	不可 #2	-	※1
7B3A	7B3A線	66	1	40	40	熱容量	40.0	40.0	不可 #2	-	※1
7B3B	7B3B線	66	1	-	-	熱容量	26.1	26.1	-	-	※1 ◇
7B4A	7B4A線	66	1	-	-	熱容量	32.0	32.0	-	-	※1 ◇
7B5A	燕南線	66	2	116	76	熱容量	58.0	58.0	可	40	
7B5B	西三条支線	66	2	48	43	熱容量	49.0	49.0	可	5	
7B5C	栄支線	66	2	102	51	熱容量	51.0	51.0	可	51	
7B5D	7B5D線	66	1	-	-	熱容量	29.2	29.2	-	-	※1 ◇
7B5E	7B5E線	66	1	-	-	熱容量	51.0	51.0	-	-	※1 ◇
7B5F	7B5F線	66	1	-	-	熱容量	51.1	51.1	-	-	※1 ◇
7B6A	見附線	66	2	174	87	熱容量	90.0	80.0	可	87	
7B6B	7B6B線	66	1	-	-	熱容量	35.0	35.0	-	-	※1 ◇
7B6C	7B6C線	66	1	-	-	熱容量	27.0	27.0	-	-	※1 ◇
7B6D	東栃尾線	66	1	-	-	熱容量	43.8	43.8	-	-	※1 ◇
7B6E	7B6E線	66	1	-	-	熱容量	35.8	35.8	-	-	※1 ◇
7B6F	栃尾線	66	1	43	43	熱容量	46.9	46.9	不可 #2	-	※1
7B6G	栃連線	66	1	43	43	熱容量	43.1	43.1	不可 #2	-	※1
7C1A	城岡線	66	2	178	120	熱容量	89.0	44.0	可	58	
7C1B	連瀧A、B線	66	2	98	49	熱容量	49.0	44.0	可	49	
7C1C	日吉線	66	2	116	116	熱容量	58.0	44.0	不可 #6	-	
7C1D	7C1D線	66	1	-	-	熱容量	24.0	24.0	-	-	※1 ◇
7C1E	7C1E線	66	1	-	-	熱容量	31.8	31.8	-	-	※1 ◇
7C2A	四郎丸線	66	2	44	44	熱容量	44.0	44.0	不可 #6	-	
7C3A	大手線	66	2	58	57	熱容量	44.0	44.0	可	1	
7C4A	北長岡線	66	2	90	87	熱容量	45.0	44.0	可	3	
7C4B	北見線	66	2	80	79	熱容量	44.0	44.0	可	1	
7C4C	7C4C線	66	2	-	-	熱容量	28.0	28.0	-	-	◇
7C4D	7C4D線	66	2	-	-	熱容量	32.0	32.0	-	-	◇
7C4E	西見附支線	66	2	78	39	熱容量	39.0	39.0	可	39	
7D1A	来迎寺線	66	2	112	63	熱容量	14.7	14.7	可	49	
7D1B	宮内町線	66	2	94	47	熱容量	47.0	14.7	可	47	
7D1C	7D1C線	66	1	-	-	熱容量	42.0	14.7	-	-	※1 ◇
7D1D	7D1D線	66	1	-	-	熱容量	57.0	14.7	-	-	※1 ◇
7D2A	越路線	66	2	178	110	熱容量	89.0	44.0	可	68	
7D2B	小千谷線	66	2	102	51	熱容量	51.0	44.0	可	51	
7D2C	7D2C線	66	2	-	-	熱容量	51.0	44.0	-	-	◇
7D3A	堀之内線	66	2	90	90	熱容量	45.0	44.0	可	0	
7D3B	下倉山線	66	2	174	87	熱容量	89.0	44.0	可	87	
7D3C	小出線	66	2	78	39	熱容量	39.0	39.0	可	39	
7D3D	木津線	66	1	51	51	熱容量	51.0	44.0	不可 #2	-	※1
7E1A	西山線	66	2	158	106	熱容量	43.6	43.6	可	52	
7E1B	7E1B線	66	1	-	-	熱容量	28.7	28.7	-	-	※1 ◇
7E1C	7E1C線	66	1	-	-	熱容量	28.0	28.0	-	-	※1 ◇
7E1D	礼拝線	66	2	178	120	熱容量	54.3	43.6	可	58	
7E1E	才津線	66	2	88	87	熱容量	43.6	43.6	可	1	
7E1F	7E1F線	66	2	-	-	熱容量	0.0	0.0	-	-	◇ ●
7E2A	比角線	66	2	158	87	熱容量	79.0	53.0	可	71	
7E2B	7E2B線	66	1	-	-	熱容量	40.0	40.0	-	-	※1 ◇
7E3A	剣線	66	2	170	113	熱容量	85.0	53.0	可	57	
7E3B	南刈羽線	66	2	132	88	熱容量	66.0	53.0	可	44	
7E3C	柏崎線	66	2	106	65	熱容量	53.0	53.0	可	41	
7E3D	7E3D線	66	1	-	-	熱容量	58.0	53.0	-	-	※1 ◇
7E3E	7E3E線	66	2	-	-	熱容量	53.0	53.0	-	-	◇
7E3F	7E3F線	66	1	-	-	熱容量	32.0	32.0	-	-	※1 ◇
7E3G	茨目支線	66	2	174	87	熱容量	90.0	53.0	可	87	
7E3H	7E3H線	66	2	-	-	熱容量	43.0	43.0	-	-	◇
7E3J	7E3J線	66	2	-	-	熱容量	40.0	40.0	-	-	◇
7E3K	7E3K線	66	1	-	-	熱容量	58.0	53.0	-	-	※1 ◇
7E3M	7E3M線	66	1	-	-	熱容量	58.0	53.0	-	-	※1 ◇
7E3N	7E3N線	66	2	-	-	熱容量	45.0	45.0	-	-	◇
7F1A	十日町線	66	2	102	65	熱容量	51.0	44.0	可	37	
7F1B	千手線	66	2	102	102	熱容量	51.0	44.0	不可 #6	-	
7F1C	東小千谷支線	66	1	58	58	熱容量	58.0	44.0	不可 #2	-	※1
7F2A	南十日町線	66	2	230	115	熱容量	90.9	44.0	可	115	
7F2B	7F2B線	66	2	-	-	熱容量	51.0	44.0	-	-	◇
7F2C	六日町線	66	2	180	102	熱容量	68.1	44.0	可	78	
7F2E	浦佐線	66	2	174	87	熱容量	68.1	44.0	可	87	
7F2F	7F2F線	66	2	-	-	熱容量	17.0	17.0	-	-	◇
7F2G	五十沢第一線	66	1	11	11	熱容量	25.4	25.4	不可 #2	-	※1
7F2H	五十沢第二支線	66	1	16	16	熱容量	17.7	17.7	不可 #2	-	※1
7F2J	五十沢支線	66	1	11	11	熱容量	46.2	25.4	不可 #2	-	※1
7F2K	永松線	33	1	5	5	熱容量	11.6	0.8	不可 #2	-	※1
7F2M	7F2M線	66	1	-	-	熱容量	51.0	44.0	-	-	※1 ◇
7F2N	城内支線	66	2	116	76	熱容量	58.0	44.0	可	40	
7F2P	7F2P線	66	1	-	-	熱容量	29.0	29.0	-	-	※1 ◇
7F2Q	八色線	66	2	158	87	熱容量	79.0	44.0	可	71	
7F2Z	7F2Z線	66	2	-	-	熱容量	29.0	29.0	-	-	◇
7F2T	須原線	33	1	22	22	熱容量	4.9	0.0	不可 #2	-	※1
7F2D	第二葦神支線	33	1	-	-	熱容量	19.5	0.0	-	-	※1 ◇
7F2U	上条線	33	1	-	-	熱容量	11.6	0.0	-	-	※1 ◇
7F2V	大割野線	66	1	40	40	熱容量	43.5	43.5	不可 #2	-	※1
7F2W	7F2W線	66	1	-	-	熱容量	51.0	43.5	-	-	※1 ◇
7F2X	宮野原線	66	1	22	22	熱容量	49.3	43.5	不可 #2	-	※1
7F2Y	7F2Y線	66	1	-	-	熱容量	47.0	43.5	-	-	※1 ◇
7F3A	松代線	66	1	43	43	熱容量	44.0	44.0	不可 #2	-	※1
7F3B	7F3B線	66	1	-	-	熱容量	51.0	44.0	-	-	※1 ◇
7F3C	7F3C線	66	1	-	-	熱容量	51.0	44.0	-	-	※1 ◇
7G1A	越後湯沢線	66	2	142	87	熱容量	71.0	24.9	可	55	
7G1B	石打支線	66	2	116	76	熱容量	58.0	24.9	可	40	

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量制約要因	空容量 (MW)		N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 (MW)	備考
							当該設備	上位系等考慮			
7G1C	7G1C線	66	1	-	-	熱容量	29.0	24.9	-	-	※1 ◇
7G1D	越後中里線	66	2	58	58	熱容量	29.0	24.9	可	0	
7G1E	神立線	66	2	58	43	熱容量	29.0	24.9	可	15	
7G2A	舞子線	66	2	90	90	熱容量	45.0	24.9	可	0	
7G2B	坂戸線	66	2	58	58	熱容量	29.0	24.9	可	0	
7G2C	登川線	33	1	-	-	熱容量	12.8	2.5	-	-	※1 ◇
7H1A	7H1A線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H1B	7H1B線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H2A	直江津線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H2B	春日山線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H2C	7H2C線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◇ ◆
7H2D	7H2D線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◇ ◆
7H3A	高田線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H3B	稲田支線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H3C	7H3C線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◇ ◆
7H3D	7H3D線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ◆
7H4A	上鳥A線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H4B	7H4B線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ◆
7H4C	7H4C線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◇ ◆
7H4D	7H4D線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◇ ◆
7H4E	新井支線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H4F	板倉支線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ◆
7H4G	7H4G線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ◆
7H4H	鳥坂線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H4J	関山支線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H4K	大谷第二線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ◆
7H4M	大谷第一支線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ◆
7H4N	高沢支線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◇ ◆
7H4P	西野線	33	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◆
7H5A	上鳥B線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H5B	和田支線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H5C	7H5C線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◇ ◆
7H5D	杉野沢線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H5E	7H5E線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ◆
7H5F	妙高支線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H5G	7H5G線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◆
7H5H	田口支線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◆
7H5J	7H5J線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◇ ◆
7H5K	池杉線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ◆
7H5M	7H5M線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H5N	7H5N線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ◆
7H5P	7H5P線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◇ ◆
7H5Q	7H5Q線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ● ◆
7H6A	湯町線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H6B	南川支線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H6C	7H6C線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	● ◆
7H6D	7H6D線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◇ ◆
7H6T	7H6T線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◇ ◆
7H6E	虫川線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◆
7H6F	7H6F線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ◆
7H6G	7H6G線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ◆
7H6H	大島線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◆
7H6I	7H6I線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ● ◆
7H6K	7H6K線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ◆
7H6M	7H6M線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◇ ◆
7H6N	7H6N線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ◆
7H6P	柿崎線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H6Q	7H6Q線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ◆
7H6R	7H6R線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ◆
7H7A	東直江津線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	● ◆
7H7B	7H7B線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◇ ◆
7H7C	7H7C線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ● ◆
7H8A	7H8A線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ◆
7H9A	能生A、B線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H9B	金谷A、B支線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H9C	7H9C線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ◆
7H9D	糸魚川A、B線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H9E	7H9E線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◇ ◆
7H9F	早川A、B線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H9G	北山線	33	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ◆
7H9H	7H9H線	66	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ◆
7H9J	田海線	66	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◆
7H9K	親不知線	33	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◆
7H9M	7H9M線	33	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ ◆
7J1A	相川線	33	2	58	33	熱容量	-	-	-	-	離島
7J1B	相川火力線	33	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◇ 離島
7J1C	高千線	33	1	8	8	熱容量	-	-	-	-	※1 離島
7J2A	佐渡線	33	2	24	22	熱容量	-	-	-	-	離島
7J2B	金沢線	33	2	42	33	熱容量	-	-	-	-	離島
7J2C	白瀬川線	11	1	2	2	熱容量	-	-	-	-	※1 離島
7J2D	梅津線	11	1	-	-	熱容量	-	-	-	-	※1 ◇ 離島
7J2F	両津火力線	33	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◇ 離島
7J3A	羽茂線	33	2	28	22	熱容量	-	-	-	-	離島
7J3B	7J3B線	33	2	-	-	熱容量	-	-	-	-	◇ 離島

※設備実態に合わせて設備容量や運用容量、N-1電制適用可否の一部を見直しており、これに伴い当該設備の空容量やN-1電制適用可能量の一部も見直しております。